

公民館に博物館がやってくる

九州には、現在17の活火山があります。その中でも、特に活動が活発な10の火山については、昼夜を問わず24時間体制で見守りが行われています。

熊本県博物館ネットワークセンターでは、阿蘇山をはじめ、九州各地の火山から噴出した岩石や火山灰などを収集・保管しています。今回の展示では、「火山防災の日（8月26日）」に合わせて、24時間体制で見守りが行われている九州の6つの活火山に注目し、それぞれの特徴や火山による災害、そして、どのように見守られているかを紹介しています。どうぞ、お気軽にご覧ください。



【熊本県博物館ネットワークセンターホームページより】

期日：令和8年8月20日（木）～9月13日（日）
(休館日を除きます。)

会場：植木文化センター 植木公民館 1階ロビー付近

